

科目名		建築CAD設計 I			
担当教員		本間裕		実務授業の有無	有
対象学科	インテリアデザインコース	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	実習	時間数	96時間
授業概要、目的、授業の進め方	JW_CADのインストールから始め、その基本操作、実践操作を教科書に沿って進めます。 鉄骨造のCAD製図を通して鉄骨構造の仕組み、図面の特徴などを学びJW_CADの応用操作も習得する。 CAD検定3級を受験するにあたり特にその過去問題の解法を中心に学習していきます。全員合格を目指します。				
学習目標 (到達目標)	JW-CADの基本及び応用操作を習得し、各構造の特徴、CAD製図を理解し習得すること。 CAD検定3級試験に全員合格すること。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	やさしく学ぶJwcad (エクスマレッジ) /プリント配布				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	PC基本知識とAutoCADのインストール		OS、周辺機器について学びます。 JW_CAD、その他教材のインストールをします。プリンタの接続設定をします		
2	CADの基本操作		CADの基本操作の作図コマンド、編集コマンドについて学びます CADデータの保存、印刷について学びます		
3	CADの基本操作-2		実際に家具や簡単な平面図を描いてみます 文字、寸法の記入方法を学びます		
4	CADの実践操作		レイヤの操作練習をします 図面枠を作成します RC建物の1階平面図と2階平面図を作成します		
5	CADの実践操作-2		CADの応用操作として製図教科書の木造住宅平面図のCADトレースを全員で進めます		
6	鉄骨造平面図の作図		鉄骨造平面図を全員で説明しながら作図していきます 完成図を各自印刷して提出すること		
7	鉄骨造断面図の作図		鉄骨造断面図を全員で説明しながら作図していきます 完成図を各自印刷して提出すること		
8	鉄骨造立面図の作図		鉄骨造立面図を全員で説明しながら作図していきます 完成図を各自印刷して提出すること		
9	鉄骨造断面詳細図の作図		鉄骨造断面詳細図を全員で説明しながら作図していきます 完成図を各自印刷して提出すること		
10	CAD検定3級試験対策		過去問題を解法を説明しながら全員で作図していきます 慣れてきたら各自で進めてもらいます 冬休みの課題もあります		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
平常点	課題				
10 %	90 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			現在、建築業界でCADでの実務はとても重要です。CADを楽しみ気持ちで授業に臨んでください。CADを好きになってください。		
実務経験教員の経歴	建築設計監理実務36年 一級建築士事務所主宰24年				